

会 議 録

会 議 名	令和5年度第2回嵐山町総合教育会議			
開 催 日 時	令和5年8月3日(木)	開 会	午後 1時30分	
		閉 会	午後 2時10分	
開 催 場 所	204・205会議室			
会 議 次 第	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 再編小中学校の開校年度について (2) 遠距離通学となる児童生徒の通学支援(スクールバス等)について 4 閉会			
公開・非公開の別	公 開	傍聴者数	0人	
非公開の理由 (非公開の場合)	/			
委員出欠状況	佐久間町長	出	船戸教育委員	出
	下村教育長	出	中澤教育委員	出
	嶋本教育委員	出	村田教育委員	出
事 務 局	萩原総務課長			
	石橋総務課副課長			
関 係 職 員	高橋教育総務課長			
	尾針教育総務課副課長			

次 第	顛 末
1 開 会	事務局
2 あいさつ	佐久間町長
<p>3 議 題</p> <p>教育総務課</p> <p>総務課</p> <p>教育長</p> <p>町長</p> <p>教育総務課</p> <p>教育総務課</p> <p>教育総務課</p> <p>中澤委員</p> <p>教育長</p> <p>嶋本委員</p> <p>教育長</p>	<p>(1) 再編小中学校の開校年度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校建設施設の深刻な老朽化及び急速に進む児童生徒数の減少に対応するため、少しでも早い学校再編が望ましいが、学校建設には多額の費用を要するため財政的に資金の積立期間を要すること、また有利な補助金を利用するための準備期間が必要であることなど、総合的にスケジュールを考慮すると令和11年度開校が妥当であると考えます。 ・ 学校再編プロジェクトチームでは、財政計画上は、別添「A-1案：小中施設併設改築案（小学校敷地西側）」を基に学校再編関連経費による財源等を作成しており、令和11年度に開校するスケジュールで進めることに差支えはないが、詳細な政策内容については、政策会議で検討してもらった方がよいとの意見でまとまった。 ・ 子どもの安全性については、必要な修繕等は状況に応じて実施したいと考えている。 ・ 議決を諮ったところ、全会一致で承認された。 <p>(2) 遠距離通学となる児童生徒の通学支援（スクールバス等）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校再編に伴い、遠距離通学となる児童生徒がいるため、スクールバス等による通学支援を行いたい。 ・ スクールバスの適用範囲を七郷小学校区域内の小学生及び古里地区の中学生を対象とし、公費負担としたい。 ・ 中学生の通学に際して、電動アシスト自転車購入補助制度を創設したい。 ・ 子どもの通学について保護者の関心が特に高いので意見が出たら柔軟に考えた方がよいと思う。 ・ 今後は議会でも説明を行い、状況に応じて修正をしたい。 ・ 通学については説明会でも関心が高かった。通学については徹底的に検討した方がよい。 ・ 統合準備委員会を設置すべきだと考えている。バス停の位置や通学路において踏切を渡る安全対策など通学路については特に

<p>村田委員</p> <p>教育長</p> <p>町長</p>	<p>よく検討をしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスや自転車が統合後の小中学校に集中するにあたり、地域の方への理解を進める必要がある。 ・基本計画策定の際に地域へも出向き、子どもがいない家庭にもよく説明したい。 ・議決を諮ったところ、今後通学に関する意見を柔軟に取り入れることを踏まえ、現在の内容が全会一致で承認された。
<p>5 閉 会</p>	<p>事務局</p>